地方独立行政法人

佐世保市総合医療センター

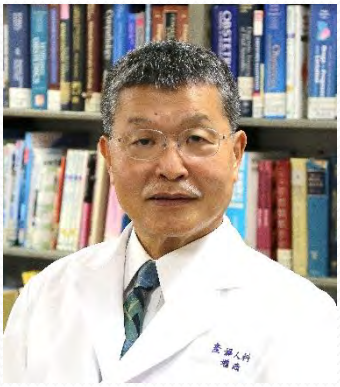
Sasebo City General Hospital

初期臨床研修医募集

CONTENTS

院長あいさつ	2
卒後臨床研修プログラム概要	3
診療科紹介	5
指導医からのメッセージ	9
研修風景	10
研修医　公宅について	11
佐世保について	12
基本理念・基本方針 / 病院概要	13

院長あいさつ



理事長・院長
増﨑　英明

初期研修医のみなさん

わたしは2021年４月より佐世保市総合医療センターに理事長・院長として赴任しました。当院は40数年前に研修医として働いたことがあり、佐世保の雰囲気を懐かしく思い出しています。朝起きると、米軍の楽隊がアメリカと日本の国歌を演奏します。「星条旗」と「君が代」ですね。昼には、裏の公園にヘリコプターが救急患者を運んできます。その公園の川沿いには、サクラが植えられていて、春は本当に美しい景観です。夜になって街の灯がともると、仲間の研修医や先輩たちと食事をしました。当時の研修医はびっくりするほど薄給でしたが、それでも充実した毎日でした。生まれて初めて接した病院は右も左も昼も夜も面白くて、院内をせっせと動き回っていたことを懐かしく思い出します。

現在の佐世保市総合医療センターは、研修医のための住み心地の良い宿舎が整備され、ドクターやナースは教育熱心で、とても勉強になる環境がそろっています。救急医療もがん診療も周産期医療も離島医療も、やりたいことは研修医のうちに何でも経験しておくといいですね。時間を作って、見学に来られるのもいいでしょう。何か分からないこと、知りたいことがあるときは、遠慮なく下記まで連絡してください。当院では、実践医師による最先端の医療が経験できますから、研修医のみなさんには、必ず満足していただけることをお約束いたします。医師は最初の一歩がとても大事です。我々とともに学びましょう！

お問い合わせ先

地方独立行政法人
佐世保市総合医療センター
Sasebo City General Hospital

〒857-8511 長崎県佐世保市平瀬町９番地３

TEL ：0956-24-1515
FAX ：0956-22-4641
E-mail ：kensyu@hospital.sasebo.nagasaki.jp
URL ：http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp

随時更新中♪

ホームページもチェック！！

見学は随時受付しております。お気軽にお問合せください♪

佐世保市総合医療センター
卒後臨床研修プログラム概要

研　修　理　念

患者に寄り添う心を持ち、チームを率いるリーダーシップを備え、最良の医療を提供できる能力を持った医師の育成を目的とする。

基　本　方　針

・病める人の尊厳を守り、医療の提供と公衆衛生の向上に寄与する職業の重大性を深く認識し、医師としての基本的価値観及び医師としての使命の遂行に必要な資質・能力を身に付ける。
・患者・家族の心に配慮し、他の医療スタッフとも十分なコミュニケーションを図ることのできる能力を身につける。
・プライマリケアの習得に務め、幅広く日常診療において頻繁に遭遇する疾患や病態に対応できる基本的診療能力を身につける。
・最先端の医療知識についても幅広く興味を持って接し、実際の臨床現場で活用する姿勢を養う。
・学会参加、研究発表を積極的に行うことで、科学的アプローチを理解し、医学及び医療の発展に寄与する。

研修プログラム

○必須科目

内科　（24週）　救急　（12週）　外科・産婦人科・小児科・精神科・地域医療　（各４週ずつ）
＋　一般外来（４週）を含む
＊　救急12週のうち、４週を麻酔科に変更しても構いません。

○協力施設及び協力型病院

【地域医療研修】
宇久診療所、長崎県上五島病院、国民健康保険 平戸市民病院、平戸市立生月病院、医療法人医理会 柿添病院、社会医療法人青洲会 青洲会病院、佐世保市保健所
【精神科研修】
医療法人慶仁会 天神病院、長崎県五島中央病院

研修の特徴

手技をたくさん経験できる！
4年目～5年目の先生が
後ろについて見守ってくれるので
安心してチャレンジできます。
“屋根瓦式”の研修が可能です！

ほぼ全ての診療科が揃っている！
診療科ごとの垣根も低いため、
診療で困ったときは
いつでも相談できます。
色々な患者さんの相談が
しやすい環境です！

立地条件に優れた
研修医専用の官舎あり！
病院へも、市の主要駅へも
繁華街へもどこでも徒歩圏内！
単身用と思えないお部屋は
絶対に満足できます！

市中病院ならでは！
Common diseaseから
高度医療まで幅広く
研修できます！
担当できる症例数が
救急・入院・外来ともに
格段に多い！

手厚い
マンツーマン指導！
1人の指導医に
1人の研修医だから、
教えてもらえることも
質問できることも多い!

内視鏡センターの充実！
2017年に開設し、内視鏡
関連機器、エックス線機器、
超音波検査機器の高精度機
器などがあります！

県北唯一の三次救急を担う当院
では、救命救急センターにER、
ICU、HCU、NICU、GCU、救
命病床　などの幅広い設備が
整っています！

きれいな研修医専用の医局！
カルテも5台！
Wi-Fiも完備！
ウォーターサーバーも！
研修医専用だから
仲間と励まし合いながら
一緒に頑張れる！

研修スケジュール　（例）

逆たすきがけ研修とは？？

佐世保市総合医療センターを基幹型として、２年間の初期研修中に１カ月～最大１２カ月間のあいだで、希望の期間を長崎大学病院にて研修を受けることができます！
市中病院で幅の広い、たくさんの症例・手技を経験しながらも市中病院だけでなく大学病院の症例も是非経験したい！入局を考えている診療科を見てみたい！などの声に応えます。 例2）・例3）参照

例1）　2年間当院で研修

1年次	内科	選択科	小児科	精神科	救急	麻酔科(救急)	外科	選択科
研修病院	佐世保市総合医療センター			協力型病院	佐世保市総合医療センター			

2年次	救急	地域	内科	産婦人科	選択科
研修病院	佐世保市総合医	協力型病院	佐世保市総合医療センター		

例2）　1年目長崎大学病院で研修

1年次	内科	選択科	小児科	精神科	救急	麻酔科(救急)	外科	選択科
研修病院	長崎大学病院							

2年次	救急	地域	内科	産婦人科	選択科
研修病院	佐世保市総合医	協力型病院	佐世保市総合医療センター		

例3）2年次半分を長崎大学病院で研修

1年次	内科	選択科	内科	小児科	麻酔科(救急)	産婦人科	救急	外科
研修病院	佐世保市総合医療センター			長崎大学病院		佐世保市総合医療センター		

2年次	選択科	精神	地域	内科	選択科
研修病院	佐世保市総合医	協力型病院		佐世保市総合医療センター	長崎大学病院

プログラム責任者より

研修実地責任者
救急集中治療科(ICU) 診療科長
槇田　徹次

あなたも佐世保市総合医療センターで研修してみませんか？

common　disease　から　三次救急まで
幅広い症例を経験することができます！

佐世保市総合医療センターは長崎県北医療圏（32万）の主たる急性期病院であり、皆さんがイメージするよりも豊富な症例があります。各科の垣根の低い地方基幹病院での初期研修は、自由度も高く、2年間でそれぞれ皆さんの思い描く後期研修もしくは専門医へつながる十分な臨床経験となることは保証します。

また佐世保市内には米軍基地があり、軍人を含む外国人の患者の診療にも携わることもできます。さらに米軍診療所と提携し、定期的に米軍基地内での外来診療にも参画できます。当院には基幹型の研修医のみでなく長崎大学の協力型の研修医も従事しており、他病院で研修をしてきた研修医との意見交換など通じてお互いを高めあいながら2年間の研修に取り組んでいけます。

我々と一緒に長崎県北の医療の担い手として、ここ佐世保市総合医療センターで医師としての第一歩を踏み出しませんか。病院職員一同でお待ちしております。

診療科紹介

呼吸器内科

日本呼吸器学会認定施設
日本感染症学会認定研修施設
日本呼吸器内視鏡学会専門医制度認定施設

1. 症例数が多く，様々な手技も経験できます!
2. 軽症から重症まで診ることができます！
3. 非常に熱心な指導を受けられます！

循環器内科

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会（CVIT）認定研修施設

急性冠症候群・急性心不全・致死性不整脈などの急性期医療から、高血圧症・弁膜症・心房細動・閉塞性動脈硬化症・肺高血圧症・成人先天性心疾患などの慢性期疾患まで様々な循環器疾患に対応しています。
ロータブレーター、ICD/CRT植え込み、EVAR、PTSMA、カテーテルアブレーション治療など施設基準を満たして認可されている特殊治療も行っています。コメディカルスタッフとも一致団結し、“患者さんの笑顔”がみえる楽しく、充実した診療の日々です。

消化器内科

2017年 内視鏡センター，2018年 肝臓センター、
2020年 膵臓・胆道センター 設立

日本消化器内視鏡学会認定専門医制度指導施設
日本消化器病学会関連施設

消化器疾患全般（上下部消化管、肝・胆道・膵疾患）の一般的疾患から救命救急処置を要する疾患まで、幅広い領域の診断および治療について、佐世保市内および県内全域からの症例が数多く集まる、長崎県内でも数少ないハイボリュームセンターの1つとして8名のスタッフで診療にあたっています。
上下部消化管の内視鏡的診断・治療、膵胆道系疾患の内視鏡的検査件数は九州内でもトップクラスであり、救急処置を含む内視鏡を用いた診断・治療や慢性・難治性疾患も数多く経験できます。

脳神経内科

高次脳卒中センター
日本神経学会准教育施設

・基本的な神経診察と病態理解。
・専門的検査（画像・脳波・神経筋生理学的検査など）の読影と理解。
・腰椎穿刺、神経筋生理学的検査、頸動脈超音波検査などの手技と理解。
・救急処置や初期対応・リハビリテーションを含めた治療戦略に対する理解。
（神経内科専門医・指導医による丁寧な指導を心がけています）
・脳神経外科との合同カンファ（週4回）、内科系合同カンファ（週1回）を行っています。

血液内科

症例数は九州内でもトップクラスであり、いろいろな血液疾患の診断・治療が経験できます。JALSG、JCOGなどの全国規模の臨床研究グループに参加して抗癌剤治療の開発に携わると共に、造血細胞移植医療にも力を入れています。

腎臓内科

日本腎臓学会認定教育施設
日本透析医学会認定施設

急性および慢性腎不全や腎炎の診断、治療、透析など腎不全に関わる幅広い内容を学ぶことができます。当院には高度な医療を要する重症症例も多く、ICUなどでさまざまな血液浄化療法やアフェレシス療法を経験できます。

糖尿病・内分泌内科

日本糖尿病学会認定教育施設

糖尿病･内分泌疾患の専門診療を行っています。糖尿病･代謝性疾患･内分泌疾患の病態を踏まえた基本的診療技術を研修できることに加え、(1)糖尿病病態の最新の考え方、最新の治療を経験でき、(2)内分泌疾患診断に必要な負荷試験を経験し、さらに、(3)患者･家族との良好なコミュニケーションのコツが分かり、(4)コメディカルとのチーム医療を経験できます。是非、想像してみてください。お待ちします。

※2列目はローテーション中の研修医

リウマチ膠原病内科

日本リウマチ学会認定教育施設

～一緒に総合内科を目指しませんか？～

リウマチ膠原病疾患（自己炎症疾患含む）の専門的診療を行っています。一方、リウマチ膠原病の患者さんを診療する際は全身を診る総合的な視野が必要となるため、我々は総合内科を目指しています。カルテの記載方法からはじまり、膠原病の診断･治療、不明熱の鑑別、重症膠原病の全身管理等々、一緒に頑張っていきましょう！なお、症例検討会･抄読会は糖尿病･内分泌内科と一緒に行います。

呼吸器外科

日本外科学会外科専門医制度修練施設
呼吸器外科専門医合同委員会認定基幹施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設

肺癌をはじめとする胸部外科手術疾患を専門的に診療しています。県北地区で最も大きな呼吸器外科施設であり年間150例を超える手術症例があります。肺癌に対する外科切除は100例を超えて行っています。鏡視下手術にも熱心に力をいれており、良性疾患から悪性疾患まで多岐にわたって鏡視下手術を行っています。県北地区や佐賀県からも多彩な症例の紹介があり、胸部疾患の多岐にわたり学ぶことができます。

消化器外科

日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医修練施設
呼吸器外科専門医合同委員会認定基幹施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設

■　**消化器外科、小児外科**

年間1200例(全麻1000例以上)を超える手術症例があり、緊急手術も200例近く施行しています。2021年6月にロボット手術を導入し、これまで行ってきた鏡視下手術と併せて頑張っています。消化器癌に対する化学療法も行っており、悪性腫瘍に対しては手術だけではなく集学的治療を学ぶことができます。

乳腺外科

日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本乳癌学会認定施設

乳癌の罹患者は全国で年間約9万人と女性のがんの中では最多です。乳癌の診断から治療（手術、化学療法）、緩和ケアまで一通り幅広く経験することができます。実は身近な疾患、乳がんを一緒に学びましょう。乳腺専門医を目指す場合には修練期間としてカウントされます。

整形外科

日本整形外科学会認定医制度研修施設

一般的な外傷から高齢者の外傷、高エネルギー外傷、小児外傷およびスポーツ外傷などの診察･治療を幅広く経験できます。
また人工関節置換術や関節形成手術、靭帯再建術などの症例も多く、力を入れています。
透析患者や合併症の多い患者の他院からの紹介が多いのも当院の特徴といえ、各科と連携しながら治療に当たっています。

泌尿器科

日本泌尿器科学会専門医制度教育施設

当院泌尿器科は、長崎県北部の中心的役割を担っており、特に泌尿性器癌の診療に力を入れており、手術症例数は県下でもトップレベルにあります。2021年度には手術支援ロボットが導入され、ロボット支援腹腔鏡下前立腺手術を開始しています。ロボット手術を経験することができる上に、即戦力として中身の濃い研修ができます。

脳神経外科

日本脳神経外科学会専門医認定制度指定訓練施設
日本脳卒中学会専門医認定制度研修教育病院

脳卒中は日本における有病率3番目、日常頻繁に関る疾患です。
脳卒中の幅広い初期診療を経験できます。
その他、外傷、脳腫瘍、先天奇形と多彩な神経疾患の診療を行っています。

心臓血管外科

三学会構成心臓血管外科専門医認定施設

県北の循環器診療の中心的役割を果たしています。
ACSや大動脈解離などに対する緊急手術が多いです。スタッフは少人数（3人体制）ですので、研修医は即戦力として内容の濃い研修が行えます。

小児科

日本小児科学会専門医研修施設
日本周産期･新生児医学会周産期専門医暫定研修施設

長崎県内に3か所ある小児基幹病院のひとつであり、新生児･小児の急性～慢性疾患まで幅広く対応しています。基本手技にはじまり救急･集中治療、周産期医療、障がい児医療(訪問診療)など様々な経験ができる環境が整っています。

産婦人科

日本周産期･新生児医学会周産期専門医暫定研修施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設

誰でも一度はお世話になる産婦人科。
周産期、生殖と不妊、腫瘍、女性医学の4部門からなります。
どの科にすすんでも役に立つ、楽しい研修をめざします。

形成外科

日本形成外科学会認定施設

手術例は年間700例を超えており、長崎県北部の拠点病院として形成外科全般にわたる症例を受け入れています。外傷(顔面、四肢、熱傷)、先天異常、マイクロサージャリー、難治性潰瘍、眼瞼下垂など多岐にわたる症例を経験してその基本的な知識や技術を習得し、治療法を習得することを目標としています。

皮膚科

日本皮膚科学会認定専門医研修施設

炎症性疾患から感染症、悪性腫瘍などきわめて広範な皮膚疾患の診断、治療が経験できます。
県北における生物学的製剤の投与可能な施設であり、質の高い医療をめざしています。

耳鼻いんこう科

日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設

耳科疾患・鼻副鼻腔疾患・頭頸部外科疾患、それぞれの領域にわたり、幅広い疾患の診断や治療を経験できます。
頭頸部外科領域では、形成外科との合同手術で遊離組織移植術による再建も行っています。

眼科

日本眼科学会専門医制度研修施設

当院は長崎県北部の中核病院であるため、当科においてもあらゆる眼科疾患が数多く集まり、幅広い眼科疾患を経験できます。
さらに当院は3次救急病院であるため穿孔性眼外傷や急性緑内障等の眼科に関連する救急疾患も経験できます。

病理診断科

日本病理学会研修認定施設
日本臨床細胞学会認定施設

当科には多数の診療科から、いろんな臓器の生検症例や手術症例があり、珍しい症例や診断が難しい症例をたくさん経験できます。種々の臓器の組織診断、細胞診断をし、病理解剖で全身臓器を勉強することができます。

救急集中治療科

日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本集中治療医学会専門医研修施設

県北唯一の救命救急センターで、5名の常勤医に加え、長崎大学病院をはじめとする多くの病院の救急専門医が、年間7千人を超える救急患者の治療を行っています。JATEC、集中治療教育プログラムなどに準じた、初療およびICUの研修が可能です。

麻酔科

日本麻酔科学会麻酔科認定病院

全身麻酔管理を経験することで、プライマリーケアに必要な呼吸・循環・体液管理の基本的な知識と技術が身につきます。
研修レベルに応じて、重症患者管理や、特殊な麻酔管理まで経験できます。

放射線科

日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関
日本核医学界専門医教育病院

放射線科では、診断専門医4名、治療専門医2名で診療にあたっています。
診断部門ではCT, MRI, 核医学診断に加え、IVR(血管系、非血管系)も多数行っており、救急疾患を含めた様々な疾患を経験できます。

◆ 指導医からのメッセージ

糖尿病・内分泌内科
診療科長　山崎　浩則
臨床研修プログラム副責任者

まず患者さんと逢ってみる、聴いてみる、尋ねてみる、そして尊重する。その時君は、患者さんの心の内の第一発見者になる。

「研修医と一緒に仕事をするのは楽しい」。その気持ちがいつまでも続くように私たち指導医にも努力が必要です。研修医指導で心がけていることがいくつかあります。そのなかでも大切だと思うものが2つあります。ひとつは、目の前の研修医は「成長したい」と思っていて、これをはっきりと認識すること。2つ目は、研修医が何に迷っているのか、何を知りたいのか、何をしたいのか、何をしたくないのかを、研修医が声に出して言える関係性や職場環境を作ることです。これらはたいへん大切なことだと思います。

研修医も日々途切れのない努力が必要です。たくさんの医学知識、医療手技、ガイドライン、最新情報、保険診療上のルールなど、そのすべてを短期間のうちに身につけることなど不可能です。しかし、1週間努力したら1週間分成長し、1ヵ月努力したら1ヵ月分成長する。時に予想に反して飛躍的に成長してしまうような、自分なりの学び方を身につけるのは大切で、生涯の財産になります。

私が思う、こう育ってほしい4つの医師像：(1)分かりやすく説明できる工夫のある医師、(2)分からないことが何なのか分かっている客観的な医師、(3)分からないことを追求する根気のある医師、(4)分かることが楽しいと思える医師。

最後に、「まず指導医と逢ってみる、尋ねてみる、意見をぶつける。そのとき指導医の一部が自分のものになる」

みなさんと一緒に仕事ができるのが、今から楽しみです。

消化器外科
管理診療部長　角田　順久

たくさんの症例を一緒に経験しましょう！外科でお待ちしています！

フランスの近代外科医の祖として知られるアンブロワーズ・パレの言葉に「我包帯す、神、癒し賜う」という言葉があります。「自分は処置をしただけです。治してくださるのは神様です」という意味で、外科医としての謙虚さを示す言葉として知られています。この謙虚さの認識のもと、数多くの疾患について治療方法や手技を経験し、その技術を習得できれば、医師として将来大きな財産となります。

当院は県北の基幹病院であり、症例数も豊富なため十分な経験を積むことが可能です。総合病院であるため各診療科の先生とも交流をもてますし、専門に特化した知識も学ぶことができます。多種多様な疾患を経験できることは「自分がなりたい医師」に近づく、ひとつの手段だと思います。私たちと一緒に日々修練していきましょう！

腎臓内科
診療科長　太田　祐樹

患者さんが自分の家族や大切なひとだとしたら、どういう診療をしますか？

みなさんが中学高校時代に医師を目指すと決めた時、どのようなきっかけがありましたか? もし自分を診てくれた先生や、医師の家族の背中などに憧れを抱いたとすれば、おそらくその先生達はひたむきで真摯な診療姿勢だったことと思います。

研修医の期間は本当に大事な時間で、多くの先生が研修医時代に学んだことを基礎に診療をしています。内科研修では目の前の患者さんへ今自分になにができるか、今の診療は正しいのか、患者さんにちゃんと寄り添えているのか、一生懸命考えて調べて省みて、指導医と本気で話し合っていく。そんな一日一日を愚直に過ごす。この毎日を続けることは至ってシンプルですが、頑張らないとできません。もし患者さんが自分の家族や大切なひとだとしたら、それは頑張るではなく必死で最善策を模索する当然の行動なのかもしれません。当院ではcommon diseaseから専門性の高い疾患まで幅広く経験でき、指導体制もみなさんが憧れた医師像になっていける環境が整っています。

ぜひ内科研修を通して、一緒に勉強し真摯に診療することで、患者さんの一助となるためにともに成長しともに働きましょう。

◆ 研修風景

4月 オリエンテーション

4月 縫合研修

4月 シミュレーション研修

4月 シミュレーション研修

4～5月 モーニングレクチャー

5月 ＢＬＳ講習会

毎月 米軍診療所Drによる
英会話教室

9～1月 症例発表会・
CPC発表会

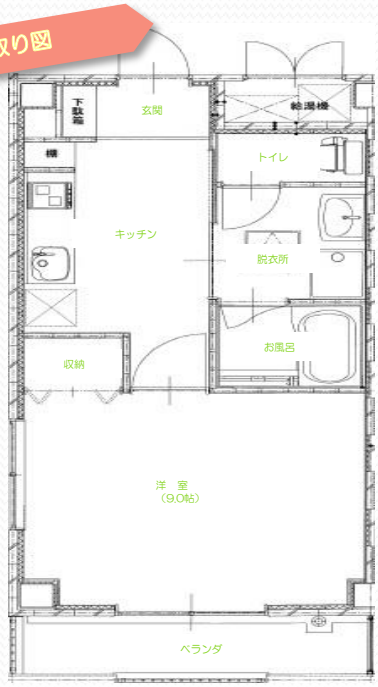
3月 修了式

他にも様々な院内研修があり、充実した環境で学べます！！

◆ 研修医　公宅について

まだまだ新しく、きれいで便利な当院自慢の研修医公宅！
短期宿泊施設も備わっているため、見学や実習でも利用可能です。

間取り図



2015年～
入居開始♪

家賃：15,000円／月　駐車場：　2,000円／月

公宅おすすめ
ポイント♪

・病院から見える
ほどの近さ！！

・インターネット
LAN完備で、
個人契約の必要
なし！

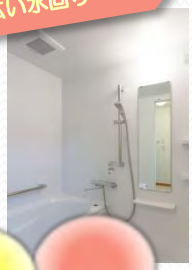
・セキュリティー
会社と契約して
いるので、
いつでも安全！！

・オール電化だから
火を使わず
安心！！

・立地環境に優れ、
駅も五番街も、
繁華街も
徒歩圏内！！

システムキッチン

広い水回り



充実の
設備♪

明るい洋室

南側のお部屋は眺めが最高！！
夏には、佐世保の大きな花火大会が
お部屋から一望できます♪

佐世保について

佐世保市とは？

佐世保市は、長崎県北部にある長崎市に次いで2番目に大きな市です。
豊かな自然に恵まれた西海国立公園「九十九島」、日本一長いアーケードの他、米海軍基地を有しており、旧海軍の軍港として栄えた歴史をもつ国際色豊かな港街です。また日本最大級のテーマパーク「ハウステンボス」など観光都市としても知られています。

◆ 基本理念・基本方針・病院概要

基　本　理　念

地域の基幹病院として、
高度な医療を総合的に提供するとともに、
明日を担う医療人を育成する。

基　本　方　針

- 生命と個人の尊厳に基づいて患者中心の医療を実践する。
- 救急、がん、小児・周産期及び高度専門を医療の柱として強化する。
- 地域における政策医療を担う。
- 学生及び研修医の教育に力を入れる。
- 臨床医学の進歩に貢献する。
- 職員の活力と成長を大切にする。
- 業務の効率化を推進する。
- 地域医療体制の充実に旗艦的役割を果たす。

病　院　概　要

- 病床数／594床
  （一般570床、結核20床、感染症4床）
- 診療科／31科
  内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、脳神経内科、血液内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ膠原病内科、緩和ケア科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、脳神経外科、心臓血管外科、小児科、産婦人科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、救急集中治療科、麻酔科、放射線科、病理診断科、臨床検査科、歯科
- 離島診療所／宇久（病床17床）、黒島、高島
- 施設認定／救命救急センター
  地域周産期母子医療センター
  高次脳卒中センター
  救急告示病院
  地域災害拠点病院
  地域医療支援病院
  臨床研修病院
  地域がん診療連携拠点病院
  エイズ治療拠点病院
  第二種感染症指定病院
  病院機能評価（3rdG：Ver.1.1）

充実の環境！×豊富な手技！×幅広い症例！
たくさんの仲間と一緒に働いてみませんか？

※新型コロナウイルス感染症対策として、当院では職員は常時マスクを着用しています。
パンフレット用写真撮影のため、撮影時のみマスクを外しています。

地方独立行政法人
佐世保市総合医療センター
Sasebo City General Hospital

〒857-8511 長崎県佐世保市平瀬町９番地３
TEL ：0956-24-1515
FAX ：0956-22-4641
E-mail ：kensyu@hospital.sasebo.nagasaki.jp
URL ：http://www.hospital.sasebo.nagasaki.jp

2022.6 改訂